

<http://www.minamih.net/>



11・10・29(土)
南NEWS NO43

10月23日の夜18:00～コーチ会議がありました。日頃のお仕事の疲れもある中、一日指導された後のコーチ会議です。

子ども達の活動の成果と課題、これからの予定、イベントの内容、指導方針の確認等が議題でした。

3年生の白チームが劣勢のうちに展開するゲームでも、全員がドリブルサッカーで最後までチャレンジしていたというレポートもありました。Bクラスのコーチが嬉しそうに話してくれました。

子ども達が一生懸命GAMBAる姿を観ることはコーチの皆さんにとって何よりの喜びなのです。

矢上からは、“ドリブルの南復活”のためにテクニカルカードの常時携帯・記入、GAMBAノートの記入徹底をお願いいたしました。

子どもを思うコーチの皆様のお気持ちに感謝しながらお願いすることばかりです。感謝・多謝！！

by 南のアンパンマン

八王子市民体育大会 5年生

○チームのめあて

- ・コーチングの声を出す。
- ・コンビネーションプレーをする。
- ・ドッチングをしっかりとする。
- ・プルバックを使う。

2011.10.9 別所小学校

○南八王子3-1南大沢SC 前半2-0 得点者：小林君(2)、平山君

夏の合宿、葉山、山中湖、6年生の試合などに参加した5年生がどこまで力をつけたか試す楽しみな大会の初戦相手は春の大会準優勝の南大沢SCとの戦いでした。開始早々、南の左右を使ったサイド攻撃で試合を南ペースで運びMF平山君とFW小林君のゴールで前半2-0。

後半はリードしている油断をつかれ1点返されてしまうが、ここで慌てずに気持ちを入れなおして南のサッカーを取り戻します。平山君のスルーパスに小林君が抜け出し相手GKを落ち着いてかわしてゴールを決めて3-1で勝利。内容では特にMF赤田君の惜しくもクロスバーに当たった相手GKの頭越えを狙ったループシュート、DF小笠原君の積極的なオーバーラップや怪我から復帰したDF栗橋君、一回り成長したDF谷口君の交互にサポートしたディフェンスはとても素晴らしかったです。

○南八王子1-2四小 前半0-0 得点者：小林君

2回戦目は戦った事のない四小SC戦です。この試合は足や腰など不調な子が6人も出てしまいどこまで戦えるか不安な試合でした。それでも残りのメンバーが頑張り押されながらも0-0で折り返し。後半は勝ち上がる為にどうしても点がほしい為に不調な子も出来るだけ頑張ってもらおうとピッチに入れました。

後半開始早々DFとGKとの声の掛け合いが無くボールをカットされ失点。この失点を取り返そうと慌ててしまいドリブル、パスが雑になり上手く攻撃につながらず、逆に不調な子の動きが悪くなりアプローチが遅れたところをミドルシュートを決められ2失点。南が怒涛の攻めで更に慌ててシュートを何本も打つがゴールを外してしまい得点が入らず、コーナーをFW小林君がダイビングヘッドで押し込みやっと1点返した所で試合終了！この負けで勝ち上がりが非常に厳しくなった試合で

した。DF栗橋君のダイビングヘッド、MF山崎君、MF黒澤君のランウイズザボール、DF森久保君の利き足でない右足でのミドルシュート、MF平山君のギャップへ飛び込んでのドリブルシュートと良いプレーもありましたが声の大切さを改めて感じた試合でした。

2011.10.10 松枝小学校

○南八王子0-6シルクSC 前半0-3

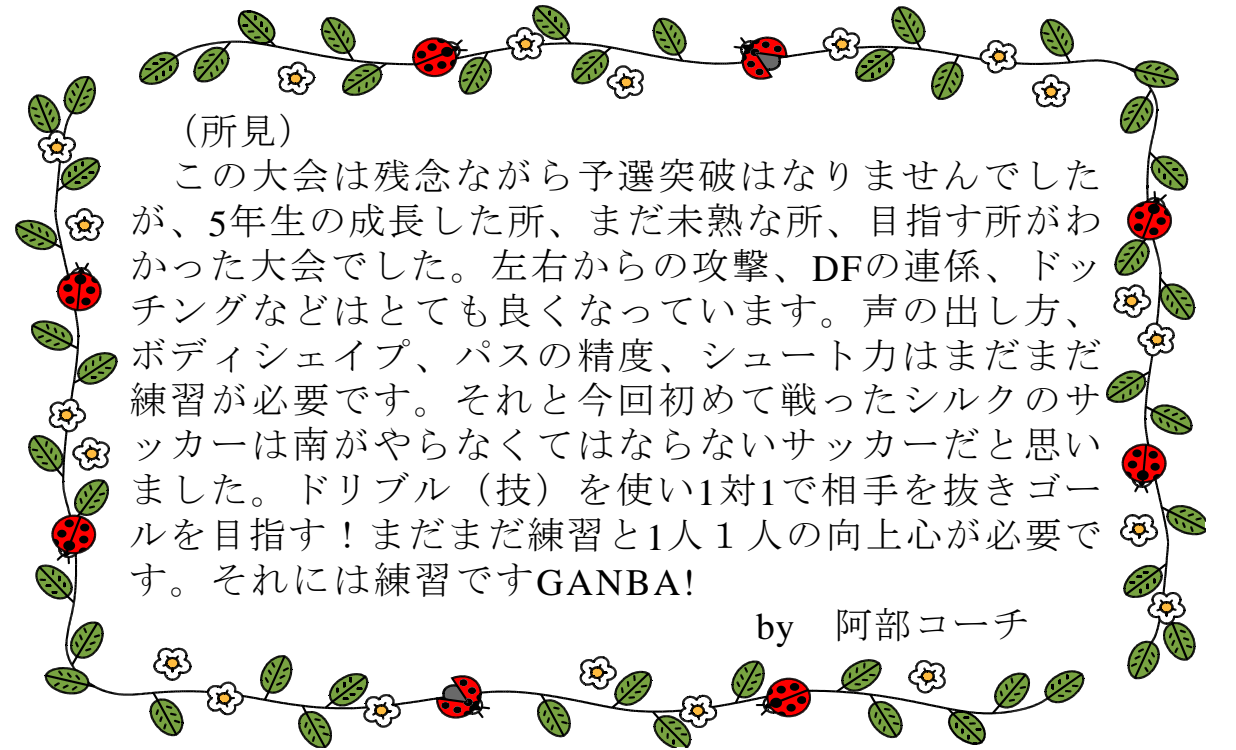
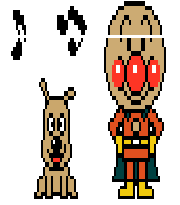
8点差で勝てば予選を突破出来る相手は強豪シルクSCです。

開始早々、足の速い子にサイドをドリブルで突破されプルバックを使われて失点。

ここからシルクの猛攻撃が始まり南も必死に守るが、速さ、技が相手の方が2,3枚上手で前半0-3で終了。

後半も「1点を取りに頑張ろう」とピッチに送りこむがシルクの左右を使った攻撃、相手をドリブルで抜き去る攻撃に南の子が対応出来ず結果は0-6の完敗でした。

南の子も足や腰が痛い中よく頑張っていたと思いました。中でもスピードのある子に対して必死に守った谷口君、それとGK阿部君のファインセーブで4点以上は助かっていたと思います。とにかく個々のレベルの違いを見せ付けられた試合でした。



(所見)

この大会は残念ながら予選突破はなりませんでした。5年生の成長した所、まだ未熟な所、目指す所がわかった大会でした。左右からの攻撃、DFの連携、ドッチングなどはとても良くなっています。声の出し方、ボディシェイプ、パスの精度、シュート力はまだまだ練習が必要です。それと今回初めて戦ったシルクのサッカーは南がやらなくてはならないサッカーだと思いました。ドリブル(技)を使い1対1で相手を抜きゴールを目指す！まだまだ練習と1人1人の向上心が必要です。それには練習ですGANBA!

by 阿部コーチ

今、どの学年も午後練によく出てきて、力を向上させていますが、なかでも5年生は午練に一番たくさん出てくる学年です。

必ず、この努力は実を結びます。楽しみにしています。強いチームと当たって負けても、次はそれに勝つところまで伸びていく力を持っていると信じています。

ただし、本気になればです。練習があるから出るというのでは力つきません。上手になりたい、強くなりたいという自分のめあてをめざしてGAMBAれば力についてきます。

by 南のアンパンマン

今回も南大沢の牙城を崩すことができず、準優勝でした。
市民大会では是非とも優勝を勝ち取りたいと思います。

秋季リーグ戦 (少女)

(10/9 南大沢小)

○南八王子 対 南大沢 0-1 (前半0-0)

事実上の決勝戦と言える試合でしたが、またもや東京都チャンピオンを破ることができませんでした。内容的にはほぼ互角。細かいパスを回す南大沢に対し、ドリブルを中心にパスも使う南八という違いはあるものの、お互いの強み弱みを全部知っていて、互いに簡単に攻撃の形を作れませんでした。そういう意味ではかなりレベルの高いサッカーができたと思いますが、チャンスメイクでは相手が一步上手で、危ないシュートを何本か打たれてしまいます。でもキーパー安井さんの堅守が光り、相手に得点を与えませんでした。

この試合で唯一1回決まった点は、後半15分に相手の鋭い攻撃を防いだあとのこぼれ球をゴール右上にロングシュートを決められたもので、相手を褒めるしかないものでした。

またしても勝てませんでした。手も足も出ない相手ではないことも事実です。どうしたら勝てるかですが、点と取るために攻撃のパターンを増やすしかないと思います。これまではどうしてもエースの片寄優さんに頼る攻撃が多いですが、攻め手がこの1つだけだと、相手は守りやすいものです。片寄さんにはボールが多く集まり、マークはきつくなるので、自分の突破だけでなく、周りをもっと使うとかボールキープして味方のサポートを待つなどの変化が使えるように頑張らしましょう。

○南八王子 対 愛宕 0-0

南大沢戦で気力・体力を使い切ってしまったのでしょうか？なかなか南八らしいサッカーができませんでした。両サイドの足の速いFWに突破されるケースが多く、この試合もキーパーの安井さんが大活躍の試合でした。ただピンチの多くはDFの守備の問題というよりは、中盤でボールを奪われるケースがたくさん見られ、そこから前線へパスを通さしてしまうことでした。

この流れは試合が終了するまで続き、かろうじて引き分けることが出来たという感じでした。苦しくても負けなかったことは、みんなが成長した証でもあると思います。

b y 飛田コーチ

(10/16 川町G)

○南八王子 対 なかの 3-1 (前半2-1)

テーマ 自分たちのサッカーをする・ワン、ツーを使う

得点者 漆間花さん(2)、片寄優さん

本日は秋季リーグの最終戦でした。

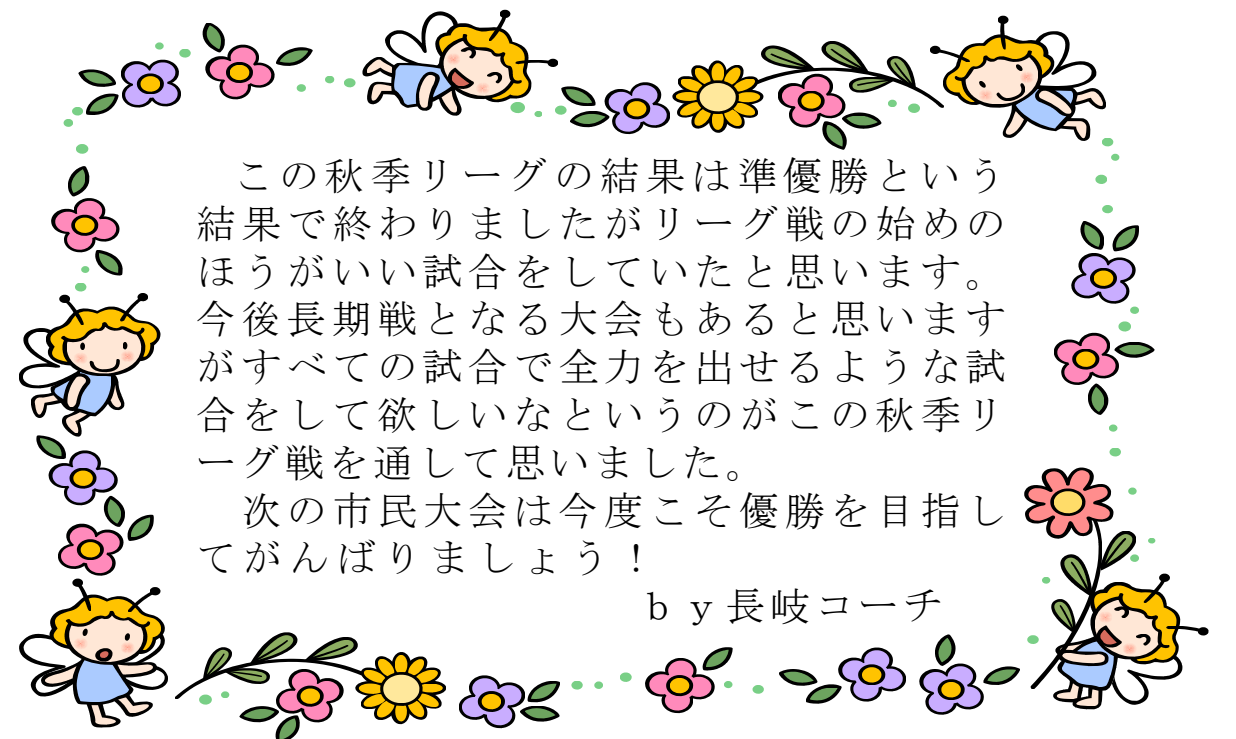
試合内容は、開始58秒に漆間がドリブルでクロスを上げ滝本さんがシュート、その滝本さんがシュートしたボールが相手キーパーがはじいたこぼれ球を片寄優さんがおしこみ幸先の良い試合の流れと先制点の形となりました。しかし、先制点を取ったのはいいもの中盤がDFラインと一体となってしまう真ん中に大きなスペースを空けてしまい相手に自由な攻撃を許してしまい危なげなシーンが何度か見受けられました。そして前半15分に相手のエースの子がドリブルで突破し強烈なシュート、そのまま失点となってしまいました。この失点シーンはまず相手がボール

を持ったらずらと見ておくのが多く見受けられDFも追いかけるのはいいのですがボールをカットせずただ相手と追いかけてこをしているだけでした。そして待望の追加点は15分、片寄優さんがドリブルからクロスを上げ漆間さんがトラップ&ターンからのシュートで追加点となりましたが前半はピンチとチャンスが半々の内容でした。

ハーフタイム中に今日のめあての確認を行いました。そして後半、試合内容は前半とまったく変わりませんでした。後半13分ハーフラインから気仙さんがドリブルで相手を何人も交わし右サイドからクロス、そのボールを漆間さんがあわせてダメ押しの3点目となりました。このまま試合は終了し2試合ぶりの複数得点となりました。

今回の試合の反省としては、1つ目は先制点を取った後のプレーが守備型になってしまい攻撃が薄くなってしまったこと。2つ目はDFラインの距離感がバラバラで変に真ん中を空けてしまい突破されるシーンが多かったこと。3つ目は裏へのパスを全部相手の足元の出してしまい攻撃がつかない。4つ目は目当てが達成できなかったことの4点です。ここ最近の試合では何かとスッキリとした内容で終わった試合がないのが残念だと思います。

先週も2試合とも無得点。今日も勝利したのですが何かスッキリしなくベンチサイドはなぜかため息が・・・という内容でした。



この秋季リーグの結果は準優勝という結果で終わりましたがリーグ戦の始めのほうがいい試合をしていたと思います。今後長期戦となる大会もあると思いますがすべての試合で全力を出せるような試合をして欲しいというのがこの秋季リーグ戦を通して思いました。

次の市民大会は今度こそ優勝を目指してがんばりましょう！

b y 長岐コーチ

